成田空港エアポートシティ（仮称）実現に向けたアイデア募集要項

本要項は、NRT エリアデザインセンター（千葉県及び成田国際空港株式会社（以下「空港会社」という。））が、成田空港エアポートシティ（仮称）実現に向けたアイデアを募集するに当たり、必要な事項を記載したものである。

1 アイデア募集の趣旨

成田空港は、現在、2029年3月に第3滑走路の新設を含む「更なる機能強化」の取組を進めているところであり、年間発着枠が50万回まで大幅に拡大し、旅客数・貨物取扱量、空港内外での従業員が大きく増えることが期待され、まさに「新たな空港をもう一つ造る」「第2の開港」とも言える極めて重要なタイミングを迎えている。

現在でも、アジアを中心に豊富な国際線ネットワークを有する成田空港は、世界各都市と結ぶ路線の更なる新設・拡充により、グローバルハブ空港としての役割をより一層発揮できるポテンシャルを有しており、我が国の国際競争力強化には必要不可欠である。

国・県・空港周辺9市町・空港会社は、この「成田空港の更なる機能強化」にあわせて進めていく成田空港周辺の地域づくりについて、令和2年3月、「成田空港周辺の地域づくりに関する『実施プラン』」を定め、「地域の発展」と「空港の発展」が好循環する地域づくりを進めてきたところであり、令和6年9月の改定により、地域の将来像として新たに「空港を核として、都市と田園が調和し、くらしや産業の拠点として選ばれるエアポートシティ」を掲げた。

また、令和6年7月に発表された『新しい成田空港』構想とりまとめ2.0では、「エアポートシティ」実現に向けて、県と空港会社が中心的役割を担う体制のもと、関係自治体と連携し検討していく姿が1つの方法として示されたところ。

これらを受け、県及び空港会社は、令和6年9月に成田空港「エアポートシティ」推進体制準備会議を立ち上げ、検討を重ねたところであり、令和7年1月に開催された成田空港に関する四者協議会において、エアポートシティのビジョンやゾーニング案の策定、実施プランに掲げる国際的な産業拠点形成、地域公共交通ネットワークの構築など広域的な調整が必要な取組を加速化するための新たな組織を設立することに合意し、「NRT エリアデザインセンター」（以下「センター」という。）が令和7年4月に設立された。

このたび、センター（千葉県及び空港会社）では、成田空港におけるエアポートシティ（仮称）の実現に向け、民間事業者等による知見やノウハウ等を取り入れ、より実現性・実効性のあるものとするため、民間事業者等からのアイデア募集を行うもの。

2 エアポートシティ（仮称）の定義

成田空港周辺9市町（成田市、富里市、香取市、山武市、栄町、神崎町、多古町、芝山町、横芝光町）を基本に空港機能強化と国際的な産業拠点形成を図り、合わせて必要なインフラ整備、住環境整備、地域公共交通ネットワークの充実を図るエリア

3 提案に関する事項

3-1 アイデアを募集する分野

以下の募集分野の例を参考に、成田空港におけるエアポートシティ（仮称）の実現にあたり、提案者の知見やノウハウを生かした構想や事業等のアイデアを幅広く募集する。

なお、構想や事業等の提案にあたっては、センター（千葉県及び空港会社）と連携しながら、提案者が中心となって実際に取り組む具体的な提案をお願いしたい。

※「3-7 提案にあたっての留意事項」と「4 提案後の流れ」の内容を十分理解した上で応募すること。

（アイデア募集分野の例）

- ・成田空港のエアポートシティ（仮称）実現に向けた全体構想・ビジョン・土地利用のあり方に関する提案
 - ・成田空港を核とした国際的な産業拠点形成に向けた取組の提案（物流関係、精密機器関係、航空宇宙関係、健康医療関係、農業関係、観光関係分野等）
 - ・成田空港周辺地域における地域公共交通ネットワークの充実に yönelik 取組の提案
 - ・成田空港関連従業員の確保と住宅確保、魅力的な住環境に関する取組の提案
- ※例として記載のない分野についても、提案することが可能。
※複数の分野を組み合わせた提案をすることも可能。

3-2 スケジュール

アイデア募集のスケジュールは以下のとおり。

内 容	日 程
募集要項等の公表	令和7年4月1日（火）
現地見学会参加申込締切	令和7年4月9日（水）17時まで
現地見学会	令和7年4月14日（月） 午前の部 9時20分集合 午後の部 13時20分集合
質問の受付	令和7年4月16日（水）17時まで
質問への回答	令和7年4月23日（水）まで
提案書の受付	令和7年5月9日（金）17時まで

※スケジュールは状況により変更することがある。

3-3 提案者の資格要件

提案できる者は民間企業のほか、大学等の研究機関、NPO法人等を含むが、個人は対象外とし、以下の要件を満たすものとする。なお、資格要件の基準日は令和7年4月1日（火）とする。

- a 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- b 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に掲げる暴力団又は同条第6号に掲げる暴力団員である役職員を有する者若しくはそれらの利益となる活動を行うものでないこと。
- c 宗教活動や政治活動を主たる目的とした者でないこと。
- d 特定の公職者（候補者を含む）又は政党を推薦、支持、反対することを目的とした団体でないこと。

3-4 現地見学会

成田空港及び周辺地域についての見学会を下記の日程により開催するので、参加を希望する場合は、電子メールにて申し込むこと。なお、現地説明会に出席しない場合でも、本件に関する提案は可能とする。

- ① 日時 令和7年4月14日（月）※午前と午後の2部制で実施。内容は同様。
午前の部 9時20分集合（9時30分から12時30分の実施予定）
午後の部 13時20分集合（13時30分から16時30分の実施予定）
- ② 内容 成田国際空港及び周辺地域の見学
- ③ 集合場所 成田国際空港株式会社 本社ビル1階受付前

現地説明会申込期限 令和7年4月9日（水）17時まで

※会場の都合から、参加は各回1社につき2名まで

※先着順とし、各回定員になり次第、受付終了とする

電子メールアドレス：kuukouko@mz.pref.chiba.lg.jp（千葉県成田空港政策課）

電話番号 043-223-4374

宛先 NRT エリアデザインセンター

「成田空港エアポートシティ（仮称）実現に向けたアイデア募集」担当宛て

備考 件名は「【現地説明会申込】成田空港エアポートシティ（仮称）実現に向けたアイデア募集」とし、本文に企業（団体）名、参加者氏名及び連絡先を記載すること。

3-5 質問の受付及び回答

提案に先立ち、質問がある場合は、以下の方法で質問を行うこと。

- ① 本募集に関する質問等は、様式1（質問票）を事務局に電子メールで提出し、電話にて着信を確認すること。電話または口頭による質疑は受付しない。
- ② すべての質問と回答を取りまとめ、令和7年4月23日（水）までに千葉県ホームページで公表する。

質問受付期限 令和7年4月16日（水）17時まで

電子メールアドレス：kuukouko@mz.pref.chiba.lg.jp（千葉県成田空港政策課）

電話番号 043-223-4374

宛先 NRT エリアデザインセンター

「成田空港エアポートシティ（仮称）実現に向けたアイデア募集」担当宛て

備考 件名は「【質問票】成田空港エアポートシティ（仮称）実現に向けたアイデア募集」とし、本文に企業（団体）名及び連絡先を記載すること。

3-6 提案方法

① 提出書類

a 様式2（提案書鑑）

b 様式3（提案書）

※留意事項

- ・⑤提案を求める事項を踏まえて提案書は作成するものとし、表紙と目次を除いて15ページ以内とする。（任意様式）
- ・提出時はPDFファイルで提出すること。
- ・イラスト、イメージ図、写真等を様式中に使用することは差支えないが、使用する文字は判読可能なサイズ・画質とすること。
- ・見やすい位置にページ番号を付すこと。
- ・提案書の内容を1枚にまとめた概要版を作成すること。

c 様式4（会社（団体）概要）

※以下の書類を添付すること。

- ・会社概要を記載した資料（会社案内、パンフレット等）
- ・直近事業年度分の収支が分かる資料（損益計算書、貸借対照表などを想定）

d 様式5（業務実績書）

- ・提案内容に関連する業務実績を最大3つまで記載すること。

※記載内容が確認できる資料やパンフレットなど（任意様式）を業務実績ごとに添付すること。

e 様式6（宣誓書）

② 提出方法

下記の事務局にメールにて提出すること。なお、メール送信後、必ず電話にて着信を確認すること。

※千葉県のメールソフトの受信容量が7.2MBのため、容量を超えるデータを送付する場合、応募者の用意する大容量のデータ送信が可能なシステム等を使って受信することも可能である。

提案書受付期限 令和7年5月9日（金）17時まで

電子メールアドレス：kuukouko@mz.pref.chiba.lg.jp(千葉県成田空港政策課)

電話番号 043-223-4374

宛先 NRT エリアデザインセンター

「成田空港エアポートシティ（仮称）実現に向けたアイデア募集」担当宛て

備考 件名は「【提案書の提出】成田空港エアポートシティ（仮称）実現に向けたアイデア募集」とし、本文に企業（団体）名及び連絡先を記載すること。

④ 費用負担

提案書の作成、提出に要する費用は、全て提案者の負担とする。

⑤ 提案書に記載する事項

以下の事項について、提案者による知見やノウハウ等を取り入れ、実現性・実効性のある提案を行うこと。

a 成田空港周辺地域の特性や課題の把握

b 成田空港エアポートシティ（仮称）実現に向けたアイデアの内容

（※3-1 アイデアを募集する分野参照）

c 提案内容実現にあたっての検討体制及び想定する事業規模

なお、提案にあたっては、以下を十分理解した上で提案書を作成すること。

○千葉県 HP「成田空港の機能強化について」

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kuushin/kinoukyouka2.html>

○成田国際空港（株）HP「成田空港の明日を、いっしょに」

<https://www.narita-kinoukyouka.jp>

○『新しい成田空港』構想 とりまとめ2.0

https://www.naa.jp/jp/airport/new_narita_airport.html

○成田空港周辺の地域づくりに関する「実施プラン」（R6.9.2）

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kuushin/kinoukyouka3.html>

○我が国の国際競争力の強化に向けた成田空港を核とした物流・産業拠点の形成等に関する要望について（令和6年7月29日）

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kuushin/shutoken/moushiire/narita-youbou060729.html>

○成田空港周辺地域における民間投資の促進について（成田新産業特別促進区域基本計画）

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kuushin/chiikimirai/narita.html>

3-7 提案にあたっての留意事項

（1）提案の無効に関する事項

次の一つに該当するときは、その者の提案は無効とする。

① 提案に参加する資格が無い者が提案したとき。

- ② 所定の期限及び提出先に提案書を提出しないとき。
- ③ 提案に関連して談合等の不正行為があったとき。
- ④ 提案内容が、千葉県及び空港会社の品位を傷つけるおそれ、若しくは正しい理解の妨げになるおそれのあることが判明したとき。
- ⑤ 提案内容が千葉県及び空港会社の施策や規定等に反する場合や、公共性・公平性に問題がある場合、その他連携を図ることが適当でないと判断される場合
- ⑥ 法令に違反し、又は公序良俗に反するおそれのあるとき。
- ⑦ 提案内容が、特定の団体や個人等を支援するものであるとき、又はこれらを支援若しくは公認しているような誤解を与えるおそれのあるとき。
- ⑧ その他、提示した事項及び提案に関する条件に違反したとき。

(2) その他

- ① 提案の受付は、提案内容実施の合意となるものではなく、センター（千葉県及び空港会社）が提案への対応やその実現に対し法的義務を負うものではない。
- ② 資格を有しない者の提案書、記載内容に不備がある提案書等不適切と判断されるものは受理しない。
- ③ 提案書の作成等にかかる経費は、提案者の負担とする。
- ④ 提出された提案書及び添付書類は返却しない。また、提出された書類は、必要に応じ複製・複写することがある。
- ⑤ 提出された書類等は千葉県情報公開条例（平成 12 年千葉県条例第 65 号）に基づき開示する場合がある。
- ⑥ 提案者自身及び他の提案者の提案に対しての評価の公開は、受け付けない。
- ⑦ 受理された提案書は、提案内容の判断にあたり、千葉県及び空港会社の関係部署や、センターの関係者等に共有する場合がある。
- ⑧ 提案書に虚偽の記載が認められた場合には、当該提案書を無効とする。
- ⑨ 使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

4 提案後の流れ

提案書の受付後、センター（千葉県及び空港会社）より、必要に応じ、提案内容についてのヒアリングを実施。

提案が受理された者に対しては、今後、センター（千葉県及び空港会社）によりメール等による情報提供（不定期）を行うことを予定。

センター（千葉県及び空港会社）と提案内容の実施に向けた具体的な協議を行う場合には、提案者名と提案内容を公表する可能性があることに留意。

提案を踏まえ、実施事業者の公募等の手続きが必要となった場合には、提案者から得た情報等を利用し、公募等のための仕様を作成する場合がある。

ただし、提案者独自の権利やノウハウなど公表等により不都合が生じる情報がある場合には、提案者の希望を踏まえ、協議、配慮を行う。